作成日：2026年9月4日

産業医科大学病院血液内科で2010年1月～2029年3月に診療された
リンパ性腫瘍（悪性リンパ腫および多発性骨髄腫）の患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日制定　令和3年6月30日施行)」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

１．研究課題名
2022年改訂WHO血液腫瘍分類(WHO-HAEM5)に基づくリンパ性腫瘍の予後と予後因子の後方視的解析

２．研究期間　　西暦2020年10月12日　～　西暦2029年9月30日
３．研究機関　　産業医科大学病院
４．実施責任者　　血液内科　森本浩章
５．研究の目的と意義
本研究は2022年に改訂されたWHO血液腫瘍分類第5版（WHO-HAEM5）による予後や治療法の評価を目的とします。これによって、リンパ性腫瘍の治癒や長期生存に貢献する新たな予後因子が検討され、より良い診断・治療につながる可能性があります。産業医科大学病院は、本研究を通じてより良い診療に貢献していきます。
６．研究の方法
当院血液内科で2010年1月～2029年3月までに診療された、リンパ性腫瘍患者の診療情報（電子カルテ情報）を利用し、WHO-HAEM5(2022年)に基づき予後や予後に影響する因子（予後因子）を検討します。
７．個人情報の取り扱い
個人情報は、カルテの整理薄から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、研究実施責任者が厳重に管理し、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは、研究終了後　5　年間(もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から　3　年間)保存された後、全て廃棄します。その際には研究実施責任者の管理の下、匿名化を確認し個人情報が外部に漏れないように対処します。また同意を撤回された場合にも、その時点までに得られたデータを、同様の措置にて廃棄します。

８．問い合わせ先

産業医科大学病院　血液内科　研究担当者　森本浩章
住所　807-8556 北九州市八幡西区医生ケ丘 1 番 1 号
電話　093-603-1611 FAX 093-691-7551

９．その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。本研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。本研究で得られたデータは本研究以外の研究に 2 次利用する可能性があります。その場合には、新たに研究計画書を作成し臨床研究審査委員会の承認を得た後に実施します。